

別紙 2 様式・記入例

名称	様式
(1) 入札参加申込書兼誓約書兼承諾書	①-1
(2) 入札参加申込書兼誓約書兼承諾書 (共有名義での申込みの場合)	①-2
(3) 委任状 (代理人による入札・契約をする場合)	②
(4) 共有代表者選任届	③
(5) 市有不動産売却願兼誓約書兼承諾書 (随意契約)	④
(6) 入札参加申込物件一覧	⑤
(7) 入札書類送付用宛名ラベル	⑥
(8) 土地売買契約書(標準書式)	

様式①～⑥は神戸市HPでダウンロードが可能です。

https://www.city.kobe.lg.jp/a31937/shise/kekaku/jutakutoshikyoku/joukentsuki_nyusatsu2026.html

様式④に関しては、随意契約にて売払う物件がある場合、随意契約物件と併せて公開します。

https://www.city.kobe.lg.jp/a31937/shise/kekaku/jutakutoshikyoku/joukentsuki_nyusatsu2026.html

様式④に関しては、随意契約にて売払う物件がある場合、随意契約物件と併せて公開します。

神戸市長宛

2026 年度条件付一般競争入札

入札参加申込書兼誓約書兼承諾書

私は、「2026 年度条件付一般競争入札 神戸市有地売払実施要領」（以下、「実施要領」という）に記載の内容を確認したうえで、下記の物件の条件付一般競争入札に申込みいたします。

申込みにあたり、実施要領に記載の入札参加資格を満たしていること、並びに添付資料を含む提出資料すべての記載事項は相違ないことを誓約します。なお、落札した場合には申込物件を落札価格をもって売却くださいますようお願いいたします。また、落札しても契約を締結しなかった場合や契約を履行しなかった場合などには一定期間入札参加者の資格を喪失することがあることを承知しております。

また、今回の申込みにあたり提供した個人情報は、入札参加資格確認のために警察等関係機関への照会資料として使用することに承諾します。

1. 入札参加申込物件 ※必ず実施要領 P. 5～6 「入札物件一覧」のとおりに入力してください。

号地	所在地
	神戸市 区

《添付書類》

- ①印鑑登録証明書（個人の場合） ②印鑑証明書・履歴事項全部証明書（法人の場合）
③外国人の永住許可、特別永住許可、永住者としての在留資格があることを証する書面（個人かつ該当の場合）
④委任状（代理人による入札・契約をする場合）

2. 参加申込者

住所	〒 ー		
ふりがな 氏名	実印		
生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
電話番号	() ー		
メールアドレス			

印鑑登録証明書・印鑑証明書のとおりに記入・押印してください。

3. その他

(1) 購入後の利用予定計画

(2) 書類送付先 以下の□欄に☑または■を記入してください。

	参加申込者欄と同じ	右記のとおり	〒 ー
住所	□	□	TEL :
電話番号	□	□	
宛名	□	□	

(3) 今回の入札を知ったきっかけ(特に当てはまるものを1つ選択し○で囲んでください)

神戸市 HP・E メール・現地看板・区役所等設置チラシ

その他()

神戸市使用欄

管理番号	調定番号	入札書提出日	保証金確認	入札結果	返還処理日

記入例

様式 ①-1

2026 年 ○月 ○日

神戸市長宛

2026 年度条件付一般競争入札

入札参加申込書兼誓約書兼承諾書

入札参加申込みの申請日を記入してください。

私は、「2026 年度条件付一般競争入札 神戸市有地売払実施要領」（以下、「実施要領」という）に記載の内容を確認したうえで、下記の物件の条件付一般競争入札に申込みいたします。

申込みにあたり、実施要領に記載の入札参加資格を満たしていること、並びに添付資料を含む提出資料すべての記載事項は相違ないことを誓約します。なお、落札した場合には申込物件を落札価格をもって売却くださいますようお願いいたします。また、落札しても契約を締結しなかった場合や契約を履行しなかった場合などには一定期間入札参加者の資格を喪失することがあることを承知しております。

・本書は申込み物件ごとに作成してください。

・文字・数字は、はっきりと読みやすい字で記入してください。

に警察等関係機関への照会資料として使用することに承諾

1. 入札参加申込物件 ※必ず実施要領 P. 5～6 「入札物件一覧」のとおりに入札してください。

号地	所在地
○	神戸市○区○○町○丁目○番○号

《添付書類》

①印鑑登録証明書（個人の場合） ②印鑑証明書・履歴事項全部証明書（法人の場合）

③外国人の永住許可、特別永住許可、永住者としての在留資格があることを証する書面（個人かつ該当の場合）

④委任状（代理）

落札後、売買契約を締結する名義人の情報を記入してください。

個人の場合は、印鑑登録証明書のとおりに記入してください。

2. 参加申込者

住所	〒○○○-○○○○ 神戸市中央区○○町○丁目○番○号		
ふりがな 氏名	かぶしがいしゃこうべどうさん 株 式 会 社 神 戸 不 動 産 こうべ たろう 代表取締役 神 戸 太 郎		
生年月日	T・ S ・H ○ 年 ○ 月 ○ 日	性別	男 ・女
電話番号	(078) ○○○-○○○○		
メールアドレス	○○○@△△△.com		

法人の場合は、印鑑証明書のとおりに「役職・代表者氏名」を記入してください。

法人の場合、代表者の情報を記入してください。

印鑑登録証明書・印鑑証明書と同一の印鑑で押印してください。

印鑑登録証明書・印鑑証明書のとおりに記入・押印してください。

資料の送受信が可能なアドレスを記入してください。

3. その他

(1) 購入後の利用予定計画

戸建住宅建設予定

(2) 書類送付先 ← 以下の□欄に☑または■を記入してください

	参加申込者欄と同じ	右記のとおり	
住所	☐	☒	〒○○○-○○○○ 神戸市灘区○○町○丁目○番○号
電話番号	☐	☒	株式会社○○ 兵庫 一郎
宛名	☐	☒	TEL：078-○○-○○

参加申込者欄記載の住所（住民登録や登記上の住所）以外に送付を希望する場合のみ右欄に記入してください。この場合、郵便番号・電話番号も必ず記入してください。

(3) 今回の入札を知ったきっかけ（特に当てはまるものを1つ選択し○で囲んでください）

神戸市HP・Eメール・現地看板・区役所等設置チラシ

その他()

神戸市使用欄

管理番号	調定番号	入札書提出日	保証金確認	入札結果	返還処理日

神戸市長宛

2026 年度条件付一般競争入札

入札参加申込書兼誓約書兼承諾書

私は、「2026 年度条件付一般競争入札 神戸市有地売却実施要領」（以下、「実施要領」という）に記載の内容を確認したうえで、下記の物件の条件付一般競争入札に申込みいたします。

申込みにあたり、実施要領に記載の入札参加資格を満たしていること、並びに添付資料を含む提出資料すべての記載事項は相違ないことを誓約します。なお、落札した場合には申込物件を落札価格をもって売却くださいますようお願いいたします。また、落札しても契約を締結しなかった場合や契約を履行しなかった場合などには一定期間入札参加者の資格を喪失することがあることを承知しております。

また、今回の申込みにあたり提供した個人情報は、入札参加資格確認のために警察等関係機関への照会資料として使用することに承諾します。

1. 入札参加申込物件 ※必ず実施要領 P. 5～6 「入札物件一覧」のとおりに記入してください。

号地	所在地
	神戸市 区

《添付書類》

- ①印鑑登録証明書（個人の場合） ②印鑑証明書・履歴事項全部証明書（法人の場合）
③外国人の永住許可、特別永住許可、永住者としての在留資格があることを証する書面（個人かつ該当の場合）
④共有代表者選任届 ⑤委任状（代理人による入札・契約をする場合）

2. 共有代表者（共有者を代表して入札手続きを行う者）

住所	〒 ー		
ふりがな 氏名	実印		
生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
電話番号	() ー		
メールアドレス			
共有者数	全 者（別紙「共有者一覧」のとおり）※共有代表者を含む		

印鑑登録証明書・印鑑証明書のとおりに記入・押印してください。

3. その他

(1) 購入後の利用予定計画

.....

(2) 書類送付先 以下の□欄に☑または■を記入してください。

	参加申込者欄と同じ	右記のとおり	〒 ー TEL :
住所	□	□	
電話番号	□	□	
宛名	□	□	

(3) 今回の入札を知ったきっかけ（特に当てはまるものを 1 つ選択し○で囲んでください）

神戸市 HP ・ E メール ・ 現地看板 ・ 区役所等設置チラシ

その他 ()

神戸市使用欄

管理番号	調定番号	入札書提出日	保証金確認	入札結果	返還処理日

4. 共有者一覧

枚／ 枚中

共有代表者	住所	〒 ー		
	ふりがな 氏名			
	電話番号	() ー	持分予定	／
共有者	住所	〒 ー		
	ふりがな 氏名			実印
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() ー	持分予定	／
共有者	住所	〒 ー		
	ふりがな 氏名			実印
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() ー	持分予定	／
共有者	住所	〒 ー		
	ふりがな 氏名			実印
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() ー	持分予定	／
共有者	住所	〒 ー		
	ふりがな 氏名			実印
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() ー	持分予定	／

- ・共有者全員の押印が必要です。
- ・必要に応じて枚数を追加してください(共有者ごとの作成も可)。
- ・「持分予定」欄は、参加申込時点で予定している所有権の持分割合を記入してください。

記入例

神戸市長宛

2026 年度条件付一般競争入札

入札参加申込書兼誓約書兼承諾書

入札参加申込みの申請日を
記入してください。

私は、「2026 年度条件付一般競争入札 神戸市有地売払実施要領」（以下、「実施要領」という）に記載の内容を確認したうえで、下記の物件の条件付一般競争入札に申込みいたします。

- ・本書は申込み物件ごとに作成してください。
- ・文字・数字は、はっきりと読みやすい字で記入してください。
- ・1 物件につき用紙が複数枚になる場合は、必ずホッチキス留めをしてください。

添付資料を含む提出資料すべての記載事項は相違ないことをお断りいたします。また、落札しても契約を締結する資格を喪失することがあることを承知しております。警察等関係機関への照会資料として使用することに承諾

します。

1. 入札参加申込物件 ※必ず実施要領 P. 5～6 「入札物件一覧」のとおりに入札してください

号地	所在地
○	神戸市○○区○○町○丁目○番○号

《添付書類》

- ①印鑑登録証明書（個人の場合） ②印鑑証明書・履歴事項全部証明書（法人の場合）
③外国人の永住許可、特別永住許可、永住者としての在留資格があることを証する書面（個人かつ該当の場合）
④共有代表者選 落札後、売買契約を締結する名義人の情報を記入してください。

2. 共有代表者（共有者を代表して入札手続きを行う者）

住所	〒○○○-○○○○ 神戸市中央区○○町○丁目○番○号		
ふりがな 氏名	かぶしがいしゃこうべどうさん 株 式 会 社 神 戸 不 動 産 こうべ たろう 代表取締役 神 戸 太 郎		
生年月日	T・ <u>S</u> ・H ○ 年 ○ 月 ○ 日	性別	<u>男</u> ・女
電話番号	(078) ○○○-○○○○		
メールアドレス	○○○@△△△.com		
共有者数	全 <u>3</u> 者（別紙「共有者一覧」のとおり）		

個人の場合は、印鑑登録証明書のとおりに記入してください。

法人の場合は、印鑑証明書のとおりに「役職・代表者氏名」を記入してください。

法人の場合、代表者の情報を記入してください。

実印

印鑑登録証明書・印鑑証明書と同一の印鑑で押印してください。

資料の送受信が可能なアドレスを記入してください。

印鑑登録証明書・印鑑証明書のとおりに記入・押印してください。

3. その他

(1) 購入後の利用予定計画

戸建住宅建設予定

参加申込者欄記載の住所（住民登録や登記上の住所）以外に送付を希望する場合のみ右欄に記入してください。
この場合、郵便番号・電話番号も必ず記入してください。

(2) 書類送付先 以下の□欄に☑または■を記入してください。

	参加申込者欄と同じ	右記のとおり	
住所	☐	☒	〒650-○○○○ 神戸市灘区○○町○丁目○番○号
電話番号	☐	☒	株式会社○○ 兵庫 一郎
宛名	☐	☒	TEL : 078-○○-○○

(3) 今回の入札を知ったきっかけ(特に当てはまるものを1つ選択し○で囲んでください)

神戸市HP・Eメール・現地看板・区役所等設置チラシ

その他()

神戸市使用欄

管理番号	調定番号	入札書提出日	保証金確認	入札結果	返還処理日

4. 共有者一覧

記入例

1枚／1枚中

共有代表者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 神戸市中央区〇〇町〇丁目〇番〇号		
	ふりがな 氏名	かぶしきがいしゃこうべどうさん 株 式 会 社 神 戸 不 動 産 こうべ たろう 代表取締役 神 戸 太 郎 <div>入札参加申込時点で予定している所有権の持分割合を記入してください。</div>		
	電話番号	(0 7 8) 〇〇〇-〇〇〇〇	持分予定	2 / 4
共有者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 神戸市東灘区〇〇町〇丁目〇番〇号 <div>個人の場合は、印鑑登録証明書のとおりに入力してください。</div>		
	ふりがな 氏名	かぶしきがいしゃ 株 式 会 社 △△ ひがしなだ いちろう 代表取締役 東 灘 一 郎 <div>法人の場合は、印鑑証明書のとおりに入力してください。</div>		
	生年月日	T・S・ H 〇年 〇月 〇日	性別	男 ・女
	電話番号	(0 7 8) 〇〇〇-〇〇〇〇	持分予定	1 / 4
共有者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 神戸市兵庫区〇〇町〇丁目〇番〇号 <div>法人の場合、代表者の情報を記入してください。</div>		
	ふりがな 氏名	かぶしきがいしゃ 株 式 会 社 ◇◇ ひょうご はなこ 代表取締役 兵 庫 花 子 <div>実印</div>		
	生年月日	T・ S ・H 〇年 〇月 〇日	性別	男・ 女
	電話番号	(0 7 8) 〇〇〇-〇〇〇〇	持分予定	1 / 4
共有者	住所	〒 ー		
	ふりがな 氏名	実印		
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() ー	持分予定	/
共有者	住所	〒 ー		
	ふりがな 氏名	実印		
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() ー	持分予定	/

- ・共有者全員の押印が必要です。
- ・必要に応じて枚数を追加してください(共有者ごとの作成も可)。
- ・「持分予定」欄は、参加申込時点で予定している所有権の持分割合を記入してください。

年 月 日

神戸市長宛

(入札者)
委任者

住所 _____

氏名 _____ 実印 _____

2026年度条件付一般競争入札

委 任 状

私は、下記の者をもって代理人と定め、下記物件の神戸市有地売払いにかかる条件付一般競争入札への参加、売買契約の締結並びにこれらに付帯する一切の権限を委任します。

1. 入札物件の表示

号地	所在地
	神戸市 区

2. 代理人（受任者）

代理人（受任者）				届出印
住所	〒 —			
ふりがな 氏名				
生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女	
電話番号	() —			

- ・届出印には、スタンプ印を使うことはできません。
- ・受任者本人が確認できるもの（運転免許証・社員証など）の写しを提出してください。
- ・いただいた代理人（受任者）の個人情報は、入札参加資格確認のために警察等関係機関への照会資料として使用する場合があります。
- ・申込み物件ごとに作成してください。なおこの様式は神戸市HPからダウンロードできます。

記入例

2026年 ○月 ○日

神戸市長宛

文字・数字は、はっきりと読みやすい字で記入してください。

住所 神戸市中央区○○町○丁目○番○号

(入札者)
委任者株式会社 神戸不動産
氏名 代表取締役 神 戸 太 郎 実印「入札参加申込書兼誓約書」のとおり
記入してください。

2026年度条件付一般競争入札

委 任 状

私は、下記の者をもって代理人と定め、下記物件の神戸市有地売払いにかかる条件付一般競争入札への参加、売買契約の締結並びにこれらに付帯する一切の権限を委任します。

1. 入札物件の表示

号地・所在地は、P. 1の入札物件一覧の
とおりに入記してください。

号地	所 在 地
○	神戸市○○区○○町○丁目○番○号

2. 代理人（受任者）

認印可。代理人の届出印は実印である必要はありません。
ただし、スタンプ式印鑑の使用は認めません。

代理人（受任者）				届出印
住所	〒○○○-○○○○ 神戸市灘区○○町○丁目○番○号			
ふりがな 氏名	ひょうごふどうさん 株式会社 兵庫不動産 ひょうご いちろう 代表取締役 兵庫 一郎			
生年月日	T・ S ・H	○年	○月 ○日	
性別	男 ・女			
電話番号	(078) ○○○-○○○○			

法人の場合、代表者の
情報を記載してください。個人の場合は、印鑑登録証明書のとおり
記入してください。

- ・届出印には、スタンプ印を使うことはできません。
- ・受任者本人が確認できるもの（運転免許証・社員証など）の写しを提出してください。
- ・いただいた代理人（受任者）の個人情報、入札参加資格確認のために警察等関係機関への照会資料として使用する場合があります。
- ・申込み物件ごとに作成してください。なおこの様式は神戸市HPからダウンロードできます。

法人の場合は、印鑑証明書のとおり
「役職・代表者氏名」を記入してください。

年 月 日

神戸市長宛

住所

共有者

氏名 実印

2026年度条件付一般競争入札

共有代表者選任届

私は、下記物件の神戸市有地売払いにかかる条件付一般競争入札参加申込みの共有代表者として、下記の者を選任するとともに、下記土地の条件付一般競争入札及びこれに付帯する一切の権限を委任します。

記

1. 入札物件の表示

号地	所在地
	神戸市 区

2. 共有代表者

住所	〒 ー	
ふりがな 氏名		実印

申込み物件ごとに作成してください。なおこの様式は神戸市HPからダウンロードできます。

記入例

2026年 ○月 ○日

神戸市長宛

- ・共有者（共有代表者以外）の人数分、作成してください。
- ・文字・数字は、はっきりと読みやすい字で記入してください。
- ・1物件につき用紙が複数枚になる場合は、必ずホッチキス留めをしてください。

共有者

株式会社 △△

住所 神戸市東灘区○○町○丁目○番○号

氏名 代表取締役 東灘 一郎 実印

「入札参加申込書兼誓約書」のとおり
記入してください。

2026年度条件付一般競争入札

共有代表者選任届

私は、下記物件の神戸市有地売払いにかかる条件付一般競争入札参加申込みの共有代表者として、下記の者を選任するとともに、下記土地の条件付一般競争入札及びこれに付帯する一切の権限を委任します。

記

号地・所在地は、P. 5～6の入札物件一覧の
とおりに入札してください。

1. 入札物件の表示

号地	所在地
○	神戸市○○区○○町○丁目○番○号

2. 共有代表者

個人の場合は、印鑑登録証明書のとおり
記入してください。

住所	〒○○○-○○○○ 神戸市中央区○○町○丁目○番○号	印鑑登録証明書・印鑑証明書と同一の印鑑 で押印してください。
ふりがな 氏名	かぶしきがいしゃ こうべどうさん 株 式 会 社 神 戸 不 動 産 代表取締役 こうべ たろう 神 戸 太 郎	
		実印

申込み物件ごとに作成してください。なおこの様式は神戸市HPからダウンロードできます。

法人の場合は、印鑑証明書のとおり
「役職・代表者氏名」を記入してください。

神戸市長宛

2026年度条件付一般競争入札(随意契約)

市有不動産売却願兼誓約書兼承諾書

私は、「2026年度条件付一般競争入札 神戸市有地売払実施要領」（以下、「実施要領」という）に記載の内容を確認したうえで、下記の物件の条件付一般競争入札に申込みいたします。

申込みにあたり、実施要領に記載の入札参加資格を満たしていること、並びに添付資料を含む提出資料すべての記載事項は相違ないことを誓約します。なお、申込み後契約を締結しなかった場合や契約を履行しなかった場合などには一定期間入札参加者の資格を喪失することがあることを承知しております。

また、今回の申込みにあたり提供した個人情報は、入札参加資格確認のために警察等関係機関への照会資料として使用することに承諾します。

1. 申請者

住所	〒 —		
ふりがな 氏名	<div>実印</div>		
生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
電話番号	() —		
共有名義での申込みの場合		全 者（別紙「共有者一覧」のとおり）	

- ・住所・氏名は、印鑑登録証明書又は印鑑証明書のとおりに記入してください。
- ・法人の場合は、代表者の記入が必要となります。
- ・共有名義での申込みの場合、2人目以降の上記太枠部分の項目については、「5. 共有者一覧」に記入して下さい。

2. 売却希望金額

金額	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一

3. 物件の表示

号地	所在地
	神戸市 区

4. 添付書類

- ①印鑑登録証明書（個人の場合） ②印鑑証明書・履歴事項全部証明書(法人の場合)
- ③外国人の永住許可、特別永住許可、永住者としての在留資格があることを証する書面（個人かつ該当の場合）
- ④委任状(代理人による入札・契約をする場合)

—注意事項—

- ・売却願は申し込み物件毎に提出してください。
- ・インク又はボールペンにより記入してください。
- ・数字は算用数字ではっきりと記入してください。また、金額初めの数字の前に必ず「¥」を記入してください。「¥」の記入が無い場合、無効となります。
- ・記入事項の訂正には、必ず、二重線により抹消のうえ、訂正印を押印し、その上部の空所に記入してください。
- ・一度提出した売却願の引換え、変更を行うことはできません。

5. 共有者一覧 ※共有名義での申込みの場合は提出して下さい。

____枚／____枚中

共有者	住所	〒 —		
	ふりがな 氏名	実印		
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() —	持分予定	/
共有者	住所	〒 —		
	ふりがな 氏名	実印		
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() —	持分予定	/
共有者	住所	〒 —		
	ふりがな 氏名	実印		
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() —	持分予定	/
共有者	住所	〒 —		
	ふりがな 氏名	実印		
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() —	持分予定	/

- ・共有者全員の押印が必要です。
- ・必要に応じて枚数を追加してください(共有者ごとの作成も可)。
- ・「持分予定」欄は、参加申込時点で予定している所有権の持分割合を記入してください。

記入例

神戸市長宛

2026年度条件付一般競争入札(随意契約)

市有不動産売却願兼誓約書兼承諾書

- ・本書は物件毎に作成してください。
- ・文字・数字は、はっきりと読みやすい字で記入してください。

「実施要領」という)に記載の内容を確認したうえで、下記の物

申込みにあたり、実施要領に記載の入札参加資格を満たしていること、並びに添付資料を含む提出資料すべての記載事項は相違ないことを誓約します。なお、申込み後契約を締結しなかった場合や契約を履行しなかった場合などには一定期間入札参加者の資格を喪失することがあることを承知しております。

法人の場合は、印鑑証明書のとおり
「役職・代表者氏名」を記入してください。

入札参加資格確認

個人の場合は、印鑑登録証明書のとおり
記入してください。

することに承諾

1. 申請者

住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 神戸市中央区〇〇町〇丁目〇番〇号		
ふりがな 氏名	かぶしきがいしゃこうべどうさん 株式会社神戸不動産 代表取締役 こうべ たろう 神戸 太郎		
生年月日	T・ <input type="text" value="S"/> ・H 〇年 〇月 〇日	性別	☒ 男・女
電話番号	(078) 〇〇〇-〇〇〇〇		

印鑑登録証明書・印鑑証明書と同一の印鑑
で押印してください。

実印

法人の場合、代表者の
情報を記載してください。

共有名義での申込みの場合

- ・住所・氏名は、印鑑登録証明書又は印鑑証明書の
- ・法人の場合は、代表者の記入が必要です。
- ・共有名義での申込みの場合、2人目以降の上記太

- ・算用数字ではっきりと記入してください。
- ・金額初めの数字の前に必ず「¥」を記入してください。
「¥」の記入がない場合は、無効となります。
- ・金額を訂正する場合は、必ず二重線により抹消のうえ、実印で訂正
印を押印し、その上部の空所に記入してください。

2. 売却希望金額

金額	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	一
		¥	7	8	0	0	0	0	0	0	0

3. 物件の表示

号地	所在地
〇	神戸市〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号

号地・所在地は、P. 5～6の入札物件一覧の
とおりに入力してください。

4. 添付書類

- ①印鑑登録証明書(個人の場合) ②印鑑証明書・履歴事項全部証明書(法人の場合)
- ③外国人の永住許可、特別永住許可、永住者としての在留資格があることを証する書面(個人かつ該当の場合)
- ④委任状(代理人による入札・契約をする場合)

—注意事項—

- ・売却願は申し込み物件毎に提出してください。
- ・インク又はボールペンにより記入してください。
- ・数字は算用数字ではっきりと記入してください。また、金額初めの数字の前に必ず「¥」を記入してください。
「¥」の記入が無い場合、無効となります。
- ・記入事項の訂正には、必ず、二重線により抹消のうえ、訂正印を押印し、その上部の空所に記入してください。
- ・一度提出した売却願の引換え、変更を行うことはできません。

5. 共有者一覧

記入例

1枚／1枚中

共有者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 神戸市中央区〇〇町〇丁目〇番〇号		
	ふりがな 氏名	かぶしきがいしゃこうべどうさん 株 式 会 社 神 戸 不 動 産 こ う べ た ろ う 代表取締役 神 戸 太 郎	入札参加申込時点で予定している所有権の 持分割合を記入してください。	
	生年月日	T・ S ・H 〇年 〇月 〇日	性別	男 ・女
	法人の場合、代表者の 情報を記載してください。 78) 〇〇〇-〇〇〇〇		持分予定	2 / 4
共有者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 神戸市東灘区〇〇町〇丁目〇番〇号		
	ふりがな 氏名	かぶしきがいしゃ 株 式 会 社 △△ ひがしなだ いちろう 代表取締役 東 灘 一 郎	個人の場合は、印鑑登録証明書のとおり に記載してください。	
	生年月日	T・S・ H 〇年 〇月 〇日	性別	男 ・女
	電話番号	(078) 〇〇〇-〇〇〇〇	持分予定	1 / 4
共有者	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 神戸市兵庫区〇〇町〇丁目〇番〇号		
	ふりがな 氏名	かぶしきがいしゃ 株 式 会 社 ◇◇ ひょうご ひなこ 代表取締役 兵 庫 花 子	実印	
	生年月日	T・ S ・H 〇年 〇月 〇日	性別	男・ 女
	電話番号	(078) 〇〇〇-〇〇〇〇	持分予定	1 / 4
共有者	住所	〒 -		
	ふりがな 氏名	実印		
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() -	持分予定	/
共有者	住所	〒 -		
	ふりがな 氏名	実印		
	生年月日	T・S・H 年 月 日	性別	男・女
	電話番号	() -	持分予定	/

- 共有者全員の押印が必要です。
- 必要に応じて枚数を追加してください(共有者ごとの作成も可)。
- 「持分予定」欄は、申込時点で予定している所有権の持分割合を記入してください。

本様式は、複数物件に入札参加を申し込む場合の一覧です。

複数物件に申し込む場合は、物件ごとに「入札参加申込書兼誓約書兼承諾書」(様式①-1)又は(様式①-2)を作成し、併せて本様式をご提出ください。共有名義での申込みの場合、共有代表者がご提出ください。

2026年度条件付一般競争入札

入札参加申込物件一覧

申込者	住 所	〒
	氏 名 (法人名)	
	代表者役職・氏名 (法人の場合)	
	担当部署・担当者氏名	
	担当者電話番号	

参加申込物件数 合計 件

入札に参加する物件の番号及び所在地(地番)を、実施要領のとおり号地順に記載してください。
神戸市記入欄には何も記入しないでください。

号地	所在地(地番)	神戸市記入欄	
		受付番号	入札チェック

- ・記入欄が不足する場合は、必要に応じて枚数を追加してください。
- ・共有名義で複数物件に申込みの場合は、共有代表者がご提出ください。
- ・この様式は神戸市HPからダウンロードできます。

●入札書類送付用宛名ラベル

入札書類送付時にコピーしてご利用ください。

〒 6 5 0 - 0 0 0 1

神戸市役所内郵便局留

神戸市都市局用地活用推進課
行

入札書類在中

2026年度条件付一般競争入札

土地売買契約書

(1) 物件の表示

所在地番	公簿地目	現況地目	公簿地積	現況地積

(2) 契約金額及び支払い期限

売買代金		円	
契約保証金		円	入札保証金を充当する。
差額		円	支払期限 ○年○月○日

(3) その他約定事項

	内容
所有権移転	上記(2)の売買代金と契約保証金との差額等が完納された時に所有権が移転する。
契約に必要な費用	買主が収入印紙代を負担する。
登記に必要な費用	買主が登録免許税を負担する。

(4) 売主及び買主

売主	神戸市
	担当部局：〇〇局〇〇課
買主	〇△□◇株式会社

契 約 条 項

売主 神戸市（以下「甲」という。）と買主 （以下「乙」という。）とは、甲が所有する表記の土地（以下「本件土地」という。）の売買に関し、以下の条項により契約（以下「本契約」という。）を締結する。

（売買物件）

第1条 甲は、本件土地を現状有姿にて乙に売り渡し、乙は、これを買受ける。

（売買代金）

第2条 本件土地の売買代金は、金●●円とする。

（契約保証金）

第3条 乙は、本契約の締結と同時に、契約保証金として金●●円を甲に納付する。ただし、契約保証金には乙が既に納付した入札保証金全額を充当する。

2 前項の契約保証金に、利息は付さない。

3 甲は、乙が本契約に定める義務を履行しない場合は、契約保証金を甲に帰属させることができる。

（売買代金の納付）

第4条 乙は、第2条の売買代金と前条第1項の契約保証金との差額を、2027年6月30日（以下「納付期限」という。）までに、甲の発行する納付書により、甲の指定する金融機関に納付する。

2 甲は、乙が前項の納付をした時に、前条第1項の契約保証金を売買代金に充当する。

（遅延利息等）

第5条 乙は、納付期限までに前条第1項の納付ができない場合は、あらかじめ書面により甲に届け出て、その承認を得なければならない。

2 乙は、前項の場合は、納付期限の翌日から納付の日までの日数に応じ、年14.6%の利率で計算した遅延利息を、甲の発行する納付書により、甲の指定する金融機関に納付しなければならない。

（所有権の移転及び移転登記）

第6条 本件土地の所有権は、乙が第2条の売買代金及び前条第2項の遅延利息（以下「売買代金等」という。）を完納した時に、甲から乙に移転する。

2 甲は、乙が売買代金等を完納し、所有権移転登記に必要な書類を甲に提出した後、速やかに、管轄登記所に対して、本件土地の所有権移転登記を嘱託する。

（土地の引渡し）

第7条 甲は、前条第1項の所有権移転の後、本件土地を乙の立会いのもとで現状有姿にて引き渡す。

（危険負担等）

第8条 乙は、本契約を締結した日から前条の土地の引渡しの時までに、本件土地が甲の責に帰することのできない事由により滅失又は毀損しても、甲に対して売買代金の支払の拒否若しくは売買代金の減免の請求をすることができず、また、本契約を解除することができない。

2 前項にかかわらず、乙が消費者契約法（平成12年法律第61号）第2条第1項の消費者であり、前項の滅失又は毀損により本契約を締結した目的が達せられないときは、乙は、本契約を解除することができる。

（契約不適合責任）

第9条 乙は、本件土地に、本契約の内容に適合しないものがあることを発見しても、甲に対して履行

の追完、売買代金の減額若しくは損害賠償の請求をすることができず、また、本契約を解除することができない。

- 2 前項にかかわらず、乙が前条第2項の消費者であり、乙が第7条の引渡しの日から1年以内に本件土地に本契約の内容に適合しない旨を甲に申し出た場合は、甲は、履行を追完する責任又は当該不適合の内容及び程度に応じて代金を減額する責任を負い、乙は、甲に対して相当の期間を定めて履行の追完を催告した上、当該不適合により本契約を締結した目的が達せられないときは、本契約を解除することができる。

(土地利用条件)

第10条 乙は、本件土地を契約締結日から10年間、本件土地を住宅の敷地としての用途に供さなければならない。

- 2 乙は、本件土地について、第7条の引渡しの日から3年を経過する日（以下「指定期日」という。）までに、次のすべての要件を満たす建築物の建築工事を完了しなければならない。

ア 用途は専用住宅または兼用住宅とすること

イ 建て方は一戸建てとすること

ウ 構造は木造とすること

エ 階数は地上2階建て以下とすること

オ 長期優良住宅の認定を受けること（長期優良住宅の普及の促進に関する法律（平成20年法律第87号）に基づく）

ただし、住戸面積の認定基準を満たさない小規模な平屋建てとする場合、または敷地状況等によりやむを得ず住戸面積の認定基準を満たすことができない場合は、ZEH水準以上とすること。ZEH水準とは、住宅の品質確保の促進等に関する法律（平成11年法律第81号）に基づく断熱等性能等級5以上かつ一次エネルギー消費量等級6以上とする。

- 3 乙は、本契約締結後、建築工事に着手するまでに、建築基準法に基づく確認済証の写し及び建築物の要件を満たすことが分かる書類その他甲が必要と認める書類を提出し、甲の承認を得なければならない。
- 4 乙は、建築工事の完了後、すみやかに、建築基準法に基づく検査済証の写し及び建築物の要件を満たすことが分かる書類その他甲が必要と認める書類を提出し、甲に報告しなければならない。
- 5 乙は、前三項の義務を履行するまでは、売払物件の第三者への所有権移転は原則としてできない。ただし、やむを得ない事由があり、かつあらかじめ甲の書面による承諾を得た場合はこの限りでない。第三者とは本件土地売買に係る神戸市有地売払実施要領に掲げる入札参加資格を満たす者に限ることとし、乙は、当該第三者に対し、本契約に定める乙の義務を書面によって承継するとともに、当該義務を順守することを内容とする覚書を甲と当該第三者の間で締結することとする。
- 6 乙は、第2項ないし第4項の義務履行後に第三者に所有権移転しようとする場合、第11条及び第12条その他本契約に定める乙の義務を当該第三者に書面によって承継させなければならない。
- 7 乙は、やむを得ない理由により、第二項の指定期日の変更を希望するときは、あらかじめ変更を必要とする事由を付して書面により甲に申請し、その承認を得なければならない。

(公序良俗に反する使用の禁止)

第11条 乙は、本件土地を、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号の暴力団その他の反社会的団体及びそれらの構成員がその活動のために利用する等公序良俗に反する用に使用してはならない。

- 2 乙は、本件土地の所有権を第三者に移転する場合は、書面をもって前項の義務を当該第三者（以下「転得者」という。）に承継して、転得者に前項の義務を遵守させなければならない。
- 3 乙は、転得者が本件土地の所有権を別の第三者に移転する場合は、転得者をして書面をもって前二項の義務を当該別の第三者（以下「再転得者」という。）に承継させて、再転得者に前二項の義務を遵守させなければならない。
- 4 乙は、本件土地を第三者に使用させる場合は、書面をもって第1項の義務と同等の義務を当該第三者に負わせて、当該第三者に当該義務を遵守させなければならない。
- 5 乙は、前項の第三者が本件土地を別の第三者に使用させる場合は、前項の第三者をして書面をもって第1項及び前項の義務と同等の義務を当該別の第三者に負わせて、当該別の第三者に当該義務を遵守させなければならない。

（風俗営業等の禁止）

第12条 乙は、本契約を締結した日から10年間、本件土地を風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第1項の風俗営業、同条第5項の性風俗関連特殊営業、及び同条第11項の特定遊興飲食店営業の用に使用してはならない。

- 2 乙は、本契約を締結した日から10年以内に本件土地の所有権を第三者に移転する場合には、その残存期間について、前項の使用の禁止を書面によって承継させるものとし、当該第三者に対して前項に反する使用をさせてはならない。
- 3 乙は、本契約を締結した日から10年以内に本件土地を第三者に使用させる場合には、その残存期間について、当該第三者に対して第1項に反する使用をさせてはならない。この場合において、乙は、第1項の使用の禁止を免れるものではない。

（実地調査等）

第13条 甲は、前三条の内容に関し、必要があると認める場合は、乙に対して、質問し、立入検査を行い、帳簿、書類その他の物件を調査し、又は参考となるべき報告若しくは資料の提出を求めることができる。

- 2 乙は、甲から要求がある場合は、前三条の内容に関し、その事実を証する書類その他の資料を添えて本件土地の利用状況等を直ちに甲に報告しなければならない。
- 3 乙は、正当な理由なく前三条の調査を拒み、妨げ若しくは忌避し又は報告若しくは資料の提出を怠ってはならない。

（違約金）

第14条 乙は、次の各号の事由が生じた場合は、それぞれ次の各号の金額（ただし、1円未満の端数が生じる場合は、これを切り捨てる。）を違約金として甲に支払わなければならない。

- (1) 第10条ないし第12条の義務に違反した場合は、第2条の売買代金の100分の30に相当する金額
- (2) 前条の義務に違反した場合は、第2条の売買代金の100分の10に相当する金額

- 2 前項の違約金は、違約罰であり、第16条第3号及び第17条第3項第4号の損害賠償額の予定又はその一部とは解釈しない。

（買戻特約及び特約登記）

第15条 甲は、乙又は本件土地の転得者若しくは再転得者が第10条又は第11条の定め違反した場合には、本件土地の買戻しをすることができる。

- 2 前項の買戻しの期間は、本契約締結の日から10年間とする。
- 3 甲は、前二項による買戻しの特約登記をすることができる。この場合において、甲が請求した場合

は、乙は特約登記に必要な書類を第6条第2項の書類とともに甲に提出する。

(買戻権の行使)

第16条 甲が前条の買戻権を行使する場合は、次の各号による。

- (1) 本件土地の売買に伴い乙が支払った売買代金（本件土地の一部について買戻権を行使する場合にあっては、買戻し対象地の面積が本件土地の総面積に占める割合を売買代金に乗じた額）について、乙が第18条の義務を履行した後、甲は乙に対して利息を付さないで返還する。
- (2) 乙が負担した契約費用及び本件土地に支出した必要費、有益費その他一切の費用並びに乙が支払った第5条第2項の遅延利息及び第14条第1項の違約金について、甲は乙に対して償還又は返還しない。
- (3) 甲に損害がある場合は、甲は乙に対してその賠償を請求することができる。
- (4) 乙に損害がある場合でも、乙は甲に対してその賠償を請求することができない。

(契約の解除)

第17条 甲は、乙が本契約に定める義務を履行しない場合は、相当の期間を定めて催告の上、本契約を解除することができる。

2 甲は、次の各号の一に該当するときは、催告を要することなく直ちに本契約を解除することができる。

- (1) 乙が第11条及び第12条に違反した場合
- (2) 乙に偽りその他不正な行為があった場合

3 前二項により甲が本契約を解除した場合は、次の各号による。

- (1) 乙が第4条第1項の義務を履行していない場合は、契約保証金は甲に帰属し、甲は乙に対して返還しない。
- (2) 乙が第4条第1項の義務を履行している場合は、既納の売買代金から契約保証金相当額を差し引いた残額について、乙が次条の義務を履行した後、甲は乙に対して利息を付さないで返還する。ただし、この場合における契約保証金相当額は、第14条第1項の違約金の一部又は本項第4号の損害賠償の額の予定若しくはその一部とは解釈しない。
- (3) 乙が負担した契約費用及び本件土地に支出した必要費、有益費その他一切の費用並びに乙が支払った第5条第2項の遅延利息及び第14条第1項の違約金について、甲は乙に対して償還又は返還しない。
- (4) 甲に損害がある場合は、甲は乙に対してその賠償を請求することができる。
- (5) 乙に損害がある場合でも、乙は甲に対してその賠償を請求することができない。

(原状回復の義務)

第18条 甲が第15条の買戻権又は前条の解除権を行使した場合は、乙は、自己の費用と責任において、本件土地を原状に回復し、甲の指定する期日までに返還しなければならない。ただし、甲が本件土地の全部又は一部について原状に回復する必要がないと認める場合は、現状有姿又は甲が指定する原状回復の方法により返還することができる。

(相殺等)

第19条 甲が第15条の買戻権又は第17条の解除権を行使した場合は、次の各号による。

- (1) 乙が甲に対して有する売買代金返還請求権は、第三者に譲渡することができない。
- (2) 乙が甲に対して有する売買代金返還請求権と甲が乙に対して有する違約金請求権は、甲の買戻権又は解除権の行使により当然に相殺される。

(3) 甲は、乙が甲に対して有する売買代金返還請求権と甲が乙に対して有する第16条第3号又は第17条第3項第4号に基づく損害賠償請求権を相殺することができる。

2 前項の場合において、乙、本件土地の転得者又は本件土地の上に住宅を所有する者が独立行政法人住宅金融支援機構（以下「機構」という。）及び機構の証券化支援事業によって機構に債権を譲渡することとなる金融機関（以下これらを「機構等」という。）との間で金銭消費貸借契約を締結し、機構等に対して債務を負っている場合は、甲は、前項の相殺後の返還金額の範囲内において機構等の債権相当額を機構等に償還し、残額を乙に対して返還することができる。

（公租公課）

第20条 本件土地に対して賦課される公租公課で、乙を義務者として課されるものは、乙の負担とする。

（契約費用等）

第21条 本契約の締結に要する費用及び第6条第2項の所有権移転登記に要する費用は、乙の負担とする。

（相隣関係等）

第22条 乙は、本件土地の引渡しを受けた後、近隣住民その他第三者との紛争が生じないように留意して本件土地を管理しなければならない。

（暴力団等に対する除外措置）

第23条 乙は、本契約の締結にあたり、乙が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号の暴力団員、役員若しくは実質的に経営に関与する者が暴力団員である法人等、その他暴力団（同法第2条第2号の暴力団をいう。）及び暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者（神戸市契約事務等からの暴力団等の排除に関する要綱（平成22年5月26日市長決定）第5条に該当する者）に該当しないことを確認する。

2 前項にかかわらず、乙が暴力団員、役員若しくは実質的に経営に関与する者が暴力団員である法人等、その他暴力団及び暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者であることが判明した場合には、甲は乙に対して違約金の請求、買戻権の行使、並びに契約の解除を行うことができる。

3 前項の違約金は、第2条の売買代金の100分の30に相当する金額とし、第14条第2項を準用する。

4 第2項の買戻権の行使にあたっては、第15条第1項及び第2項並びに第16条を、第2項の契約の解除にあたっては、第17条をそれぞれ準用する。

（管轄裁判所）

第24条 本契約に関する一切の紛争については、神戸地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

（疑義の決定）

第25条 本契約において疑義が生じた場合、又は本契約に定めのない事項については、本契約の趣旨に従い、甲乙間で誠実に協議の上、これを解決する。

本契約の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙それぞれ記名押印又は署名捺印の上、各自その1通を保有する。

年 月 日

神戸市中央区加納町6丁目5番1号
甲 神戸市
代表者 神戸市長 久 元 喜 造 ⑩

住 所
乙
氏 名 ⑩